

岡山大学Alumni^{アラムナイ}(全学同窓会)会報

Alumni

vol.03
2016

Contents

- 2 岡山大学Alumniに寄せて
学生歌(昭和28年度)の誕生に関わって
- 3 岡山大学通信
- 4 Alumniの事業紹介
1.Alumni(全学同窓会)総会
2.Alumni支部からのお知らせ
3.Alumniグローバル人材育成支援事業
- 9 アクティブ岡大人
- 10 回想記
岡山大学創設計画は
旧帝国大学構想として始まった
- 12 学生のサークル紹介
- 13 学部等同窓会からのお知らせ

学生歌（昭和28年度）の誕生に関わって

◎岡山大学Alumni（全学同窓会）副会長
◎岡山大学法文経学部同窓会 会長

陶浪保夫

年10月Alumni愛媛県支部総会で、「学生歌の誕生」および「法科大学院の現状と課題」について講演させていただいた。このたびAlumni会報への執筆を依頼されたので、右学生歌の講演の原稿をもとに責を果たしたい。

昭和28年度学友会の体育系の委員から学生歌を制作してはどうかとの意見が出て、委員会として大学に申し入れ受理された。当時学生の間では、旧制一高、三高、六高の寮歌が歌われていた。創立後四年にもかかわらず岡山大学に「みんなが歌える歌」がなかったからである。学生歌の歌詞は学生から募集することになり、選考の結果、現在も卒業生や学生らに愛唱されている三沢信弘氏（昭和25年入学・文芸部）作詞のものに決まった。作曲は教育学部水野教授の紹介で宮原禎次氏に依頼した。

この学生歌の発表は、同年9月に教養部（当時）講堂でグリーククラブの合

唱により行われ、満員の盛況であった。多くの学生が「自分たちの歌」ができた、と熱心に歌っている光景は今も鮮明に脳裏に浮かぶ。

なお、三沢氏（故人）は学生歌の歌詞について、学友会誌への寄稿文で次のように述べている。「そのころ私たち学生の間に暗い噂が流れていた。警察予備隊（自衛隊の前身）が岡大を接收するという噂であった。この噂がどこまで本当であったのかは私にはついにわからずじまいであるが、当時の世相や社会のなりゆきからすると、そのような噂が、あるいは本当になるのではないかと感じさせる条件が熟していた。岡大がなくなるのではないかとという危惧は私に大変くらい気持ちをしだかせた。学生歌の第一連はそういう私のせつぱつまった気持ちを少しひかえめに表現したものである。」

大学側は、当時接収の話（対象は当時の教育学部の敷地であったようであ

る）を公式には一切認めなかったが、「岡山大学二十年史」には当時の大学の幹部が接収しないよう駐留軍や官庁に働きかけたことが記されている。また学生も反対の意思を表明していた（岡大新聞）。三沢氏は、「その後、あの学生歌が歌われる学内的、社会的背景は大きく変わった」と述べている。もちろん、学生歌にまつわる思いは人それぞれであり、それでよいと思う。

この学生歌が、今後も学生や卒業生に愛され、歌い続けられることを強く期待する。

なお、Alumni会報第一号で学生歌について執筆された川本一之氏（Alumni理事）は、その記事について問題点を手紙で指摘した同窓生（昭和24年入学）に直接会い、岡大および県立図書館などで資料を取り寄せて検討され、第二号で訂正記事を掲載された。長年新聞社に勤務された川本氏の新聞人としての真摯な態度に敬意を表したい。

Profile

昭和30年3月岡山大学法文学部法学科卒業
県立、市立高校教諭を経て
昭和42年弁護士登録
昭和58年4月岡山弁護士会長（任期1年）
昭和57年7月岡山県教育委員（任期4年、4期）、
その間3回教育委員長（任期1年）を務める。
その他、裁判所調停委員、
法務省人権擁護委員を委嘱される。
平成16年から岡山大学法文経学部同窓会会長
平成25年から岡山大学Alumni（全学同窓会）副会長
現在 陶浪法律事務所所長
（事務所所在地：岡山市北区富田町1-5-12-301）



平成28年度



岡山大学通信

全学部で60分授業、4学期制(クォーター制)がスタート

岡

山大学は、平成28年度より教育の一大転換として、全学の学士課程において、60分授業及び4学期制を導入します。

これらの改革は「学びの強化」を目的としたもので、学生の修学時間の確保(大学でしっかりと勉強をすること)、学生の留学機会の確保、長期インターンシップの実現、入学から卒業までの教育の体系的再構築(それぞれの授業や勉強が何のために必要かということをはっきりとさせること)など、社会が長年大学に求めてきた課題を、岡山大学が正面から受け止め実現していくこうとするものです。この実現のためには、授業方法の改善だけでなく、教育全体のシステムや枠組みの変革が必要となり、60分授業及び4学期制を導入することとなりました。

60分授業は、従来の90分受け身の授業から、学生が主体的に「学びたい」と感じるような様々な授業の組み方を実現します。

また、4学期制は、従来の前期・後期の2学期制から、さらにこれを二分し、短期集中的な学び、学修状況に合わせた受講、多様な課外活動へのチャレンジを可能にします。

60分授業

BEFORE

授業のねらいと学習方法が違うのに、全部90分でいいの？

1日のタイムテーブル

時限	開始-終了
1限	8:40 - 10:10
2限	10:25 - 11:55
3限	12:45 - 14:15
4限	14:30 - 16:00
5限	16:15 - 17:45

1週間時間割例(内3日)

○曜日	△曜日	□曜日
英語A	専門A	
教養A	専門B	専門E
教養B	専門C	専門F
英語B		専門G
	専門D	専門H

短時間でしっかり学んでほしい

90分

90分

90分

コマ切れでなく一括して集中的に学んでほしい

90分座学だけでなく対話やワーク、演習を通して学んでほしい

実社会とふれて実践的な学びをしてほしい

AFTER

60分授業が授業のねらいと学習方法に対応!

1日のタイムテーブル

時限	開始-終了
1限	8:40 - 9:40
2限	9:50 - 10:50
3限	11:00 - 12:00
4限	12:50 - 13:50
5限	14:00 - 15:00
6限	15:10 - 16:10
7限	16:20 - 17:20
8限	17:30 - 18:30

1週間時間割例(内3日)

○曜日	△曜日	□曜日
英語(2コマ)	専門A(1コマ)	専門F(2コマ)
教養A(1コマ)	専門B(1コマ)	専門E(1コマ)
教養B(2コマ)	専門C(2コマ)	
教養C(1コマ)	専門D(2コマ)	専門C(2コマ)
教養D実践型(2コマ)	専門E(1コマ)	専門G(1コマ)

短時間で必要な内容をしっかり学べる!

60分1コマ

60分連続2コマ

60分複数コマ

地域社会に出て、実践することから学べる!

座学に演習やワークを加えて学びを深める!

1週間複数コマまとまった時間で集中的に学べる!

※3限と4限の間に、昼休み(50分)



平成26年度より60分授業を先行導入した医学部では、「反転学習(事前に予習し、協働の取り組みを行う)」などを実現しています。

4学期制



1年間を4学期に分けることで…

短期間で集中的に学ぶことができます。
柔軟な履修計画で学修状況に合わせた受講ができます。
1学期+α期間で多様な学外活動にチャレンジできます。

1学期+α期間で可能な学外活動の例
留学・インターンシップ・ボランティアなど

平成12年度より4学期制を先行導入した歯学部では、第3学期(3年次)に通常の授業を入れない学期を設置して、海外留学を可能にしています。

Alumniの事業紹介

各種事業の中から、主だった事業をご報告します。

第3回 岡山大学Alumni (全学同窓会) 総会 / Alumni支部からのお知らせ / Alumniグローバル人材育成支援事業

Chapter 01

第3回岡山大学

Alumni (全学同窓会) 総会

創立五十周年記念館に約100名の会員が出席。

平成27年10月17日(土)、岡山大学津島キャンパスにある創立五十周年記念館において、第3回岡山大学Alumni (全学同窓会) 総会を開催しました。

当日は秋晴れの好天に恵まれ、会場には約100名の会員の出席がありました。開会にあたり岡山大学Alumni (全学同窓会) の小長啓一会長から挨拶があった後、第一部として、平成26年度事業報告、会計報告、監査報告および平成27年度事業計画等の審議を行い、いずれも承認されました。

また、第二部として、3名の方々にAlumniおよび岡山大学に関する報告発表を行っていただきました。まずお一人目は、平成27年9月に設立されたAlumni広島支部の代表幹事・川本一之さんが、広島支部の設立経緯や設立総会の様子等を報告してくださいました。続いてお二人目は、Alumniが実施しているグローバル人材育成支援事業による支援を受けた環境理工学部環境管理工学科在学の渋谷直樹さんが、カンボジアのプノンペンで開催された国際学生リーダーシップシンポジウムに参加し、そこで経験したスピーチ、ボラン

ティア、国際交流の様子等について発表しました。三人目として、岡山大学の前身である旧制第六高等学校の同窓会会長・金政泰弘さんが、六高から岡山大学への移管の経緯について、岡山大学創設に貢献された第六高等学校の黒正巖校長のお話しを中心に、当時の大変貴重なお話しをご披露いただきました。(本誌10ページにも、金政さんからご寄稿いただいた記事を掲載しています。)



旧制第六高等学校同窓会
金政泰弘会長



岡山大学Alumni (全学同窓会) 広島支部
川本一之代表幹事



環境理工学部環境管理工学科在学
渋谷直樹さん



岡山大学Alumni (全学同窓会)
小長啓一会長



美術教育講座の学生による美術展__絵画、彫刻、工芸品等の力作を展示



うらじゃ演舞__岡山の夏祭りでもおなじみのうらじゃ連が登場。会場は一気に盛り上がりました



ミュージックフェスティバル__今回は、JAZZ研究会、男声合唱団コール・ロータス、ギターマンドリンクラブ、ギターアンサンブル部、邦楽部、応援団総部吹奏楽団、岡山大学交響楽団、Biripelが出演



応援団総部演舞__力強い演舞で来場者を歓迎。チアリーダー、吹奏楽団も華を添えました

当日は応援団総部による歓迎演舞で開幕。メイン会場となる創立五十周年記念館金光ホールでは、放送文化部の司会進行による歓迎式典、グリーククラブのミニコンサート、Alumni総会、ミュージックフェスティバルが開催され、ホール外では、茶道部お茶席、美術教育講座の学生による美術展が開催されました。また、屋外では、同窓生、在学生らによる模擬店や各種企画ブースが立ち並び、うらじゃ演舞、音楽系団体の学生らによるアンサンブル形式の演奏も披露され、来場者は休憩テントでくつろぎながら鑑賞していました。その他、学内各所でイベントが開催され、各学部でも同窓生による講演会、懇親会等が開催

Alumni総会と同日の10月17日、岡山大学は、第6回目となる「ホームカミングデイ2015」を開催しました。Alumniも様々な開催支援を行い、訪れた約3600人の来場者は秋の一日を満喫しました。

同日開催

岡山大学ホームカミングデイ

同窓生や在学生らによる各種イベントで盛り上がりました。

岡山大学ホームカミングデイとは？

本学の同窓生の皆様にふたたび岡山大学に足を運んでいただき、大学の近況にふれ、同窓生、在学生、教職員との交流を深めていただくことを目的として、毎年10月に開催しているイベントです。地域に開かれた大学として一般の皆様のご来場も歓迎しています。

されました。参加した学生からは、同窓生から仕事についての貴重なお話しを聞くことができ大変有意義だった、という意見が多数寄せられています。翌日は、「スーパーグローバルデー」と題し、国際同窓会総会や懇親会、記念講演等が開催され盛り上がりました。

来場者からは、「楽しいイベントで年々盛り上がりつつある」「学生の対応が素晴らしい」「ゆったりとした雰囲気が良い」などのご意見をいただいています。

次回開催予定日

平成28年10月22日(土)

同日、Alumni総会を開催する他、スーパーグローバルデーとの共同開催も検討しています。詳細は随時ホームページでお知らせしますので、皆様ぜひお越しください！岡山大学ホームページ <http://www.okayama-u.ac.jp/index.html>



茶道部お茶席__無料でふるまわれたお抹茶とお菓子に来場者もほっと一息



思い出茶屋__学生有志が、同窓生をお茶と会話でおもてなしする企画を実施。岡大の今と昔を語り合いました



学生企画グループMACHI FES__屋外会場の飾り付け、BGM、アナウンス、環境整備等をサポートしてくれました



スーパーグローバルデー__世界各国で活躍する帰国留学生の代表者が参加

Chapter
02

Alumni支部からのお知らせ

岡山大学Alumni(全学同窓会)各支部の活動の様子をお知らせします。

広島支部

Hiroshima

平成27年9月25日に広島支部が設立されました。

広島支部は、一昨年から広島支部設立に向け、準備会を設立し、各学部から推薦選任された世話人の皆様の協力を得て、平成27年9月25日に全国で3番目のAlumni支部として発足しました。設立に至るまで荒木副学長をはじめ、Alumni本部の皆様のご協力とご支援に改めて御礼申し上げます。

9月25日に広島市内で開催された設立総会には、森田潔学長、小長啓一会長および荒木勝副学長にお忙しい中ご出席いただき、広島支部会員も広島市を中心に福山市、三原市、三次市など県内各地から参加し、盛大な会となりました。

冒頭、小長会長のご挨拶に始まり、会則、役員などの承認を出席者全員の賛同を得て、ここに広島支部が設立されました。その後森田学長からご祝辞をいただき、広島支部の川本初代表幹事の挨拶等で設立総会は無事終了し、懇親会に移りました。

懇親会では、冒頭に荒木副学長(理事)から大学の近況報告をいただいたのち出席会員で懇親や交流を深め、大いに盛り上がりました。初めて会った会員もすぐに打ち解け、和やかに賑やかな会となりましたが、同じ釜の飯を食った仲とはこんなものかと大きな感動を受けると同時に同窓の強い縁を感じました。昔話や旧交を温めるなどあつという間に時間が経ちましたが、今後の再会を約し最後に参加者全員で記念写真を撮り、締めとしました。

広島支部は発足してまだ時間も短く活動実績もありませんが、今後広島支部の存在を広くアピールして、活動を活性化してゆきたいと川本代表幹



事以下広島支部役員は考えておりますのでよろしくお願ひします。(広島支部事務局 神野恭次)

【連絡先】〒731-3165 広島市安佐南区伴中央1丁目5番7号(代表幹事) TEL: 090-8244-7543

東京支部

Tokyo

平成27年度Alumni東京支部総会他を開催しました。

平成27年度より、これまでキャリア開発センター主催事業であった卒業生フォローアップセミナーを引き継ぎ、新しくAlumni東京支部の主催事業として実施しました。1回目（6月26日）は本学経済学部卒業生で企業経営者の田渕重寧（たぶちたかやす）さんを講師に迎え、「国際交流と国際ビジネス」をテーマに、実体験に基づく中国・東南アジア・イスラエルにおけるビジネスの話、2回目（10月30日）は理学部卒業生で米森技術士事務所代表の米森重明さんに「技術に生きる」をテーマに講演いただき、自ら生み出したイノベーションが社内外で認められた時の喜びなど、技術者としての経験をお話いただきました（3回目は現在計画中）。双方ともに若手・中堅の同窓生が参加し、交流を深めることができました。

また、Alumni運営のコア人材を充実すべく学部同窓会幹部を中心に学部横断型交流の場としての岡大懇話会を4回（5月15日、9月17日、12月10日、2月18日）開催しました。

この他、Alumni東京支部の最大のイベントであるAlumni東京支部総会を7月25日に開催しました。およそ120名の卒業生や大学関係者が参加し、学部を越えた交流の場を持つことができました。

首都圏在住の卒業生の皆様には、是非、お気軽にご参加いただければと思います。

（東京支部事務局）



【事務局】〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目5-5 京橋共同ビル1階(岡山大学東京サテライトオフィス内) TEL: 03-6225-2905

愛媛県支部

Ehime

平成27年度愛媛県支部総会・特別講演会を開催しました。

愛媛県支部（愛媛半田山会）は、平成26年9月、東京支部に次いで2番目の地方支部として発足致しました。平成27年6月には、諏訪玄氏（岡大農・昭和52年卒）を中心に農学部愛媛県支部同窓会がめでたく発足致し、今後の活動が期待されます。

第2回目となる平成27年度愛媛県支部総会・特別講演会は、平成27年10月、伊予鉄会館にて、72名の出席者を得て盛大に開催することが出来ました。岡山大学 森田潔学長から「岡山大学ニュービジョンとメデイカルセンター構想」、同大学 Alumni 陶浪保夫副会長から「1. 岡山大学学生歌(昭和28年度)の誕生に関わって 2. 岡山大学法科大学院の現状と課題」、同大学泌尿器病態学 那須保友教授から「来るべき超高齢化社会における岡山大学のミッション・革新的医療技術からカップルライフまで」と題して、それぞれ大変有意義な講演を聞くことができました。会員一同大変感謝致しております。改めて厚くお礼申し上げます。

愛媛県は、古くから地政学的にも(中四国農政局が岡山にあつたように) 岡山の地と関係の深い地域であります。その結果多数の学生が各学部に入學し卒業しています。本支部発展のため今後共何卒宜しくお願い申し上げます。

（愛媛県支部代表幹事 貞本和彦）



【事務局】〒790-0052 愛媛県松山市竹原町1丁目6-1(貞本病院内) TEL: 089-945-1471

Chapter
03Alumni
グローバル人材育成支援事業

インドネシアでのNGOインターンシップ体験

岡山大学Alumni（全学同窓会）では、大学が取り組むグローバル人材育成をさらに推進するため、可能な限り多くの学生が海外留学や国際的な大会等に挑戦できるよう、グローバル人材育成支援事業選考委員会の選考を経て、経費の全額または一部を支援しています。

今回、昨年度採択となった学生の中から、経済学部経済学科の谷脇理史さんに、支援の対象となった活動についてご報告いただきました。

平成27年2月9日から23日にかけて、岡山に拠点を持つNGO「AMD・MINDS（AMD A社会開発機構）」のインドネシア事務所でインターン活動を行いました。国際協力を携わるAMD・MINDSですが、インドネシアでは酪農家の生計向上支援を事業としています。その事業の一環として、インドネシアの小学生に酪農で取れた牛乳に親しんでもらうことを促進する「スクールミルクプログラム」というプロジェクトをスラウェシ島の小さな農村であるシンジャイで行っています。

そこでの私の主な活動は、シンジャイの小学生に対する2つのプレゼン

経済学部経済学科

谷脇 理史



テーションです。一つは日本の紹介。そしてもう一つは、日本人がどのように牛乳に親しみ、好んで飲んでいるかを伝えました。実は、インドネシアで牛乳が一般に広まり始めたのは、わずか数年前のことです。なぜ牛乳が体に良いのかということあまり知らない子供たちに、牛乳を好んで飲んでいる日本人の視点から紹介しました。英語で話し、その内容を現地スタッフにインドネシア語で通訳してもらい、また、写真を多く使用して、視覚的にも子供たちに伝わるように作りました。子供たちが写真を食い入るように見ていた様子が今でも心に残っています。子供たちの母親も参加しており、熱心に私のプレゼンテーションを聞いてくださり、発展途上ながらもインドネシアにおける健康への関心の高さを感じることができました。



また、酪農をしている人の繁忙期の調査やNGOの事務所での事務作業など、様々な経験をさせていただきました。

インターン活動以外では、モスクに行ったり、イスラム教徒と共に祈ったりと、主要宗教とは違う独自の文化観をもつ地域に行くこともできました。そういった文化的な体験を通して、欧米だけではない新たな世界にも広く目を向けていくと、私たちの視野はさらに広くなり、世界は面白くなることを今回の経験で実感しました。



岡山大学を経て、
活躍している人にインタビュー。

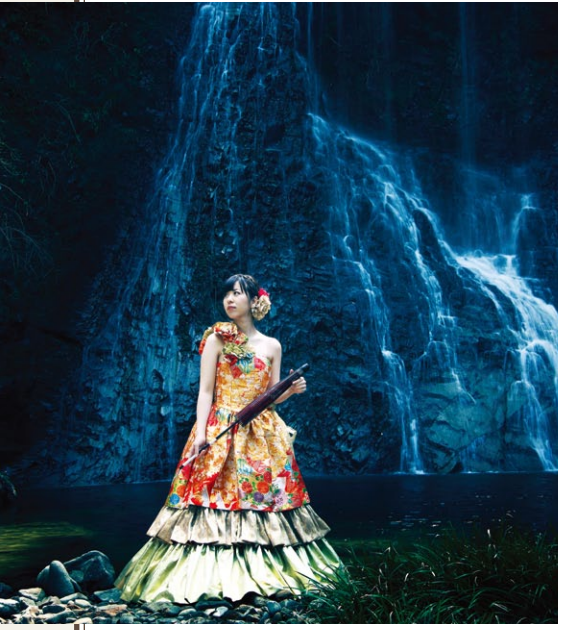
大学での経験が 現在の音楽活動に 大きな影響を 与えてくれた

同窓生
ピアニスト・作曲家
山地 真美
mami yamaji



プロフィール
岡山大学法学部法学科平成21年卒業。大学在学中、第17回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。第2回ベートーヴェンピアノコンクール一般B部門全国大会4位。第10回ショパン国際ピアノコンクールinASIAアマチュアソロA部門 全国決勝大会銀賞。オリジナル楽曲作品を収録したアルバム『裏葉柳』を平成26年に発売。現在は関東各地で精力的に活動中。
公式HP <http://mami-piano.com>

打掛を使用し自らがデザインしたオリジナル創作ドレスにて。日本文化と西洋文化の融合を、衣装でも表現



大学在学時はどのような学生でしたか？

他大学の単位交換授業に参加したり、友だちが誰も履修していない授業を受講したりと、自由に行動していました。アルバイトを3カ所も掛け持ちしつつ、国内・海外旅行に頻繁に出かけ、自分の視野を広げました。すべてを自分の意志で選択できる大学時代は私にとって非常に貴重な時間で、そのような経験があったからこそ、今の自分の人生を歩めているのだと思います。

ピアニストになったきっかけと、現在の活動内容を教えてください。

音楽の道に挑戦したいという気持ちは昔からあったのですが、「職業としては

では難しい」「向いている仕事が見つかる」と他にある」など、様々な理由をつけてはごまかしていました。そういう心境の中で、ピアニストになるきっかけを得たのは、就職活動中にふらっと立ち寄った本屋で手にした一冊の本でした。音楽療法についての本だったので、その本を読みながら、音楽の広い可能性を感じたのです。そして「私にはやはり音楽なのだ」と決心し、ピアニストになることを決めました。

現在は東京でコンサート活動を行っています。演奏はもちろん、作曲でも自己を表現するという事に重点を置いています。特に曲作りは自分の経験や記憶がすべて曲に反映されています。岡山で生まれ育った私だからこそできることを突き詰めていき、「岡山各地の情景を音楽で描く」ことを活動の方針としています。

現在の活動の中で、岡山大学での経験が生かされることはありますか？



岡山で生まれ育った山地さんは、「岡山を中心に日本各地の情景を音楽で描く」ことを活動の方針としている

ピアニストになることを考えた場合、岡山大学法学部への進学は遠回りのようにも見えますが、私はそうは思っていません。岡山大学で勉強したこと、他学部の学生と交流したこと、就職活動を経験したことなどは、他のピアニストにはない「個性」として、自分の中に生きています。

今後の目標を教えてください。

日本文化と音楽を繋ぎ、日本の情景を描き、日本人ピアニストとして世界に発信していくことが目標です。地域の伝統文化や情景をテーマとすることで、そこに住む人達が自分の故郷に愛着や誇りを感じ、日本全国の地域活性と文化交流の橋渡しができればと考えています。

岡山大学創設に貢献 旧制第六高等学校 黒正巖校長を振り返る

THE 回想記

金政泰弘

●●● 岡山大学医学部同窓生（昭和26年卒）
岡山大学名誉教授
旧制第六高等学校同窓会会長

岡山大学創設計画は 旧帝国大学構想として始まった



【操山下の老春】自画像 泰弘画

私

は岡山大学卒といっても最も古い部類に属するものです。入学は昭和22年の旧制岡山医科大学、そして卒業は新制岡山大学誕生後の昭和26年のため、卒業証書は写真のように（※1）、学部項は岡山医科大学と過渡期の名称になっています。

ここに書く内容は、岡山大学創設に貢献された第六高等学校黒正巖校長※2のことです。第六高等学校は後に新制岡山大学へと再編されるわけですが、私は現在その旧制第六高等学校の同窓会会長をお引き受けしており、今回その立場で書かして頂きましょう。

洗練された野蛮人であれ

黒

正校長は、私が入学した戦争末期の昭和19年4月に、京大農学部教授兼務の45歳での赴任でした。戦争真ただち中でしたが、平服に黒のソフト帽、

ステッキの出で立ちで門に到着され、「大正六年母校を去りしより二〇有七年、黒正巖、今ここに帰り来る」が第一声でした。そしてその夜、全寮制であった寮生大会で、「高校生の本分は『真理探究、道理徹底』更に『哲学の精神』にある」と喝破され、「諸君はすべからず refined barbarian（洗練された野蛮人）であれ。それが自らの真理であり、哲学である

ならば、他人の目や常識など気にせず、自分の責任において何でもやってみる『蛮勇の徒』であってほしい。そこに何かが見えて来るかも知れない。今の諸君の年頃では、一つや二つの失敗は、失う物よりも得られる物の方が遙かに大きい。これが着任早々のお言葉でした。そして戦争中とはいえ、夜な夜な灯火管制下の生徒寮をローソク片手に徘徊されて特訓をして下さり、軍部主導の国策を批判されていたことを思い出します。「君達は真理探究を旨として、国への知的貢献こそが本分であるゆえ、教練なんて程々に」と申されていたので、本当に良き高校生活を送らせて貰いました。

戦後の岡大創設のための「英断」と「画策」

終

戦後は岡山にも英・印進駐軍が来て旧四八部隊の広大用地を接收して居座っていました。ところが昭和22年10月、その進駐軍が突如撤退することを耳にした黒正校長は、時勢を先見して、旧制の「中国総合大学」を岡山に新設する構想を立て、そのためにこの土地を手に入れようとの画策が始められたのです。当時の六高在校生は厳冬の中、マント一つで兵舎に寝泊まりして、泥棒を排除し、六高津島分校の看板を掲げて、国税庁への移管を阻止したのです。

過去には国内に七帝国大学がありました。が、中四国だけに帝大がありませんでした。そこで終戦後の今こそ、それを覆して八番目の帝国大学にあたる旧制の国立大学を旧教育法のもとで、一年でも早く岡山に作るのが黒正校長の狙いだったのです。しかし、一方では学校教育法改正が急テンポに進められ、聞くところによると旧制高校を目的にしていた二私立大学の暗躍によって、突如六、三、三、四の新教育制度への移行が決定される事になり、昭和24年をもって旧制高校が突如閉鎖されることになりました。そして新制大学の発足が二、三年早め

られ、岡大も68校中の一つの新制大学になつてしまいました。時代の流れには抗し難く、新制大学での発足になりましたが、同窓の皆さんには、初期の構想は帝大並みの「中国総合大学」であったことに思いを馳せ、矜持を抱いて頂きたいと思えます。

黒正校長の胸像を建立

昭

和35年の六高創立六〇周年記念祭時に、私たちは黒正校長の貢献を称えるため、胸像を作ることを選び立ちました。しかし、全同窓の賛意が得られなかったため、黒正校長赴任時の最上級生徒安倍晋太郎氏を発起人代表にして、それ以下の黒正校長時代の六学年から寄付集めをして、すぐに予定額の倍を集めることが出来、万々歳でした。

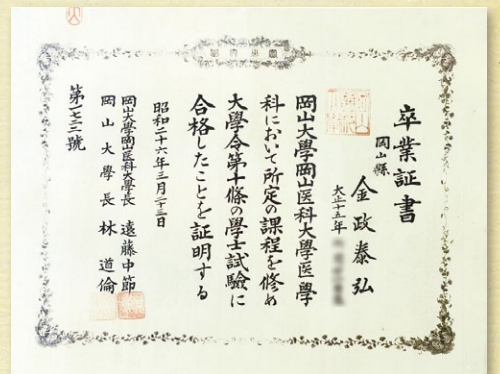
そして希望していた図書館前のロータリーに建立※3され、今も健在です。またその時の余った寄付金は学生をこよなく愛された黒正校長の意を汲んで、学生のための「黒正賞※4」の基礎資金にして下さつて、昭和38年からその授賞が始められ、それが今に続いていることをうれしく思います。



※3 時計台前の銅像



※2 黒正校長



※1 卒業証書



※4 黒正賞メダル



岡山大学ラグビー部
主将

岩本 健

サークル活動もがんばっています！

学生のサークル紹介

vol.3

岡山大学ラグビー部

OKAYAMA UNIVERSITY RUGBY FOOTBALL CLUB



私

私たちの目標は、毎年1月に愛知県のバロマ瑞穂ラグビー場にて行われる「全国地区対抗大学ラグビー選手権」に出場することです。現在、週5日間、岡山大学のグラウンドで練習をしています。出場の機会を得るためには部が所属している「中国地区Aリーグ」において上位2位以内に入り、その先の「中四国大会」において準優勝、もしくは優勝する必要がある。しかし、直近では「中国地区Aリーグ」において4位という結果に終わっています。現状では目標まで長くて遠い道のりであり、「中四国大会」に出場することさえ困難であると思われるかもしれませんが、私たちは必ず報われる日が来ると信じています。そのためにプレイヤー、マネージャーの総勢27名、一人ひとりがチーム全員のために日々努力をしています。

私はラグビーというスポーツほどチームプレーが大切な競技は無いと考えています。「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」という言葉があるように、一人ひとりがチームのために動かなければ絶対に勝つことができないからです。さらに、ポジションによって役割が全く異なるため、様々な個性を活かすことができるのもラグビーの素晴らしい点だと思っています。プレイヤーは仲間のためにタックルをします。仲間のために走ります。仲間のために体を張ります。仲間のためにボールをつなぎます。そして、マネージャーは選手がグラウンドで倒れていると、試合中でも処置をしに行きます。血が流れていてもしつかり処置してくれます。

ラグビー部歴史

- ◆1949年
・ラグビー部創部
- ◆現在
・岡山県社会人学生リーグ1部在籍
・中国学生Aリーグ在籍

メンバー数

部員21名、マネージャー6名
計27名

ラグビーは他のスポーツに比べて観戦する機会が少ないうえに、ルールも複雑で難しく思われるかもしれませんが、もしこれを読んで、またテレビなどで観て、少しでも生で観てみたいと思ったらぜひ球場まで観戦しに来てください。自分たちで言うのもなんですが、最高に熱くて面白くてカッコいい男たちと、いつも支えてくれる最高のマネージャーがいます。チームワークの良さは他のどの部活、サークルにも負けないと自負しています。これから日々努力を積み重ね、目標に向かって一生懸命頑張ります。

ラグビー部の活動風景



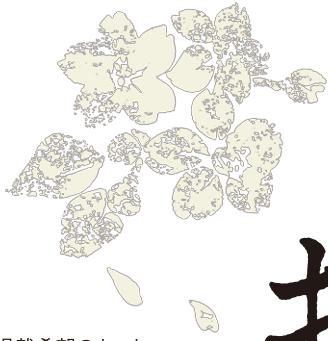
練習の様子(津島キャンパス グラウンド)



OB戦(津島キャンパス グラウンド)



環太平洋大学との練習試合後
(環太平洋大学 グラウンド)



学部等 同窓会 からの お知らせ

※掲載希望のあった
同窓会のみ掲載しています。

法文経学部同窓会

法

文経学部同窓会名古屋支部は、昭和36年に設立され、主に東海地区在住の卒業生を会員として運営されてきました。平成6年からは、法文経学部以外の学部卒業生にも門戸を開き、他支部に先がけて、オール岡大体制で活動を続けておりま

す。ところが、最近数年間の傾向として、同期会、企業別同窓会、部活OB会等は盛んに開催されているようですが、支部が行う行事への参加者の減少、特に出席リピーターの減少、若年層の出席がほとんどないこと等が顕著です。これはジェネレーションギャップ、学部間の壁、個人情報保護法による制約等が原因となっていると思われます。

なお、当支部の平成27・28年の行事は左記のとおりです。皆様のご参加をお待ちしております。

- ◆27年新春親睦会／27年1月24日
 - ◆27年支部総会／27年7月11日
 - ◆28年新春親睦会／28年1月30日
 - ◆28年支部総会／28年7月(期日未定)
- 毎年2回開催していた旅行会、ゴルフコンペは、参加者少数のため、休止中です。

名古屋支部長

寺崎富士男(昭和34年法卒)

教育学部同窓会

教

教育学部同窓会は、毎年5月の第4土曜日に総会を開いています。平成27年度は、5月23日に、ビューアリティまきびで開催しました。

理事会・評議員会に続いて総会が行われ、前年度事業・決算、役員改選、新年度事業計画・予算案が承認されました。講演会では、河本雅明先生(昭和47年卒)に「中国の若者は今…」という演題で話をしていただきました。続いて行われた懇親会は、高塚成信教育学部長の出席もいただき、参加者が熱く和やかに語り合う場となりました。

教育学部同窓会では、これから教師を目指す学生への支援活動も進めています。2回目を迎えた「学業優秀表彰」を支援し、27年3月には33名の学生を表彰することができました。また、教師をめざす学生に向けたガイダンスの中に、「学校現場で働く先輩からの話」を組み入れています。今年も、6名の卒業生が、教師という仕事のすばらしさを学生に伝えてくださいました。

引き続き、同窓会の活動にご理解とご支援をお願い申し上げます。

鶴翔会

(岡山医学同窓会)

鶴

翔会は、昭和7年、社会が期待する「よき医師・よき研究者」を目指すため、教職員、卒業生、医局員、在学生を一体とした岡山医学同窓会として設立されました。以後、医学部とともに歩を進め、現在約9500名の会員が活躍しています。

◆平成28年度鶴翔会総会
平成28年6月4日(土)
13時～20時 岡山プラザホテル

連絡先・鶴翔会事務局 〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1
TEL086-235-7060
FAX086-235-7052
dosokai@md.okayama-u.ac.jp

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/mdosokai/>

多数のご参加お待ちしております。また、HP充実のためご意見をお寄せください。支部総会等、支部の活動については、HPの各支部連絡先へお問い合わせください。

◆医学部創立150周年に向けて
医学部は平成32年に創立150周年を迎えるにあたり、創立150周年記念事業を展開しています。皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

<http://www.med150th.ccsv.okayama-u.ac.jp/index.html>

ときわ会 (看護同窓会)

皆

さんは、鹿田キャンパスにある保健学科棟・岡山大学病院入院棟の南にすてきなガーデンがあるのをご存じでしょうか。医学部(保健学科・医学科) ガーディング部の学生さんたちが季節ごとに花を植えかえ、手入れをしています。毎年12月には、クリスマスのイルミネーションの飾り付けも行います。また、この会報が発行される頃には12月に植えたチューリップの球根が見事な花を咲かせていることでしょう。病室の窓から見えるこれらの風景は患者さんの楽しみのひとつです。ときわ会では、このガーディング部の活動を支援しています。

ときわ会事務局

086・235・7802、6090

<http://tokiwakai.net/modules/sub3/>

E-mail: mail@tokiwakai.net



ガーディング部の学生さんによるクリスマスイルミネーションの飾り付け(H27.12)

助産師同窓会

助

産師同窓会の会員数は、平成27年4月の時点で965名です。

●平成24年4月より大学院修士課程で助産師教育を行っており、平成27年4月の時点では、1年生が12人、2年生が7人在籍しています。

●出産、育児に夢を持てる社会づくりを進める岡山県内のイベント「おぎゃっと21」や、岡山市と岡山県助産師会主催「いとお産の日in岡山」の事業に、岡山大学大学院助産学コースは協力参加しています。学生たちはこれらの地域での子育て支援活動を通して、助産師同窓会の先輩方との交流を深めています。

●助産師同窓会では5年ごとに定時総会を開催しています。同窓会の開催にあわせて同窓生の住所の確認を行い、5年に一度同窓会名簿を作成しています。会費を納入された方には同窓会名簿をお送りしています。次回の定時総会は平成30年に開催予定です。



歯学部同窓会

平

成28年1月現在で岡山大学歯学部同窓会正会員数は1850名を超え、卒業生は

全国各地で歯科医療、行政、研究、教育などの場で活躍しており、本会の規模が年々拡大しています。

同窓会本部のみならず岡山県支部、兵庫県支部、大阪府支部、奈良県支部、京都府支部、北海道支部、関東地区支部、東海地区支部、近畿地区支部、広島県支部、愛媛県支部、九州・沖縄地区支部、大学支部が設立され、各地で充実した活動がなされています。昨年は、愛知県支部ならびに香川県支部が設立されました。

毎年7月には、年に一度、同窓会本部、支部・地区支部ならびに代議員会の役員が岡山に集まり、同窓会役員連絡協議会を行っています。平成28年は、7月9日(土)に同窓会役員連絡協議会の開催を予定しております。また、翌日の7月10日(日)に総会を開催する予定です。どうぞ岡山にお集まり下さい。今後とも本会の運営に対するご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

工学部同窓会

工

学部同窓会の活動は、①毎年8月初旬の会報発行、②10月のホームカミングデーでの

報告会、懇親会開催、③各学科における同窓会活動支援(OB、OGによる企業紹介等)、④支部活動支援などです。

●平成28年度は、会員名簿整理を予定しています。今回から個人情報管理の問題から、冊子体の名簿は発行せず、データベースの更新を行うこととしました。名簿管理を委託している小野高速印刷(株)に、会報が届いていない方を対象として調査を依頼しています。連絡があった時にはご協力よろしくお願い致します。

●平成27年度支部活動として、関東支部は、7月に総会を行いました。関西支部は、7月の総会、12月の忘年会を行いました。岡山支部は、8月の総会、工学部・経済学部共同の「実践コミュニケーション論」への非常勤講師派遣、メールマガジン発行等を行っています。

●詳細は工学部、岡山支部各同窓会HPを御覧ください。

環境理工学部同窓会

環

環境理工学部同窓会は学部4学科の同窓会から構成されています。ここでは平成27年に開催された各学科同窓会イベントについて紹介します。

1月には、環境管理工学科同窓会(岡山大学拓水会)が定例総会を行い、会誌50号の発刊記念祝賀会が合わせて開催されました。

10月には、岡山大学ホームカミングデー2015において、環境デザイン工学科同窓会(岡山大学環会)の後援による同窓生と在校生の交流会が本年も開催されました。また環境物質工学科同窓会では定例総会と親睦会が行われました。環境管理工学科では、地方公務員、国の研究機関、民間からは建設会社と建設コンサルタント勤務のOB・OGから職場等の紹介をして頂き、同窓生と在校生の交流をはかりました。環境数理学科では学科創立20周年を記念して初めての同窓会を開催しました。県内外を合わせて多くの同窓生が参加しました。

引き続き、卒業生の皆様方の一層のご協力とご支援をよろしく願っています。

農学部同窓会

農

学部同窓会では、広島県支部、関東支部に続き、昨年6月に諏訪 玄氏(農化昭和52年卒)が中心となって愛媛県支部が設立されました。また、岡山県支部、香川県支部の設立に向けて準備が進められております。今後、各地に支部を設立して、同窓会活動をさらに活発にしたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、昨年9月に同窓会会則の一部を改訂しました。在学生は、入学時に同窓会費を納入しますが、これまでに正会員ではなかったため、在学中に同窓会からの恩恵を直接的に享受することはありませんでした。農学部同窓会は、学部内の学生の勉学・生活環境の改善等で、在学生を支援してきましたが、今回の改訂で、農学部の学生会を同窓会学内支部として位置づけ、これまでに学生会が企画実施してきた行事を同窓会の行事として実施することとしました。

より一層の同窓会活動の活性化と同窓会への積極的参加を期待しているところです。(文責・上村)

国際同窓会

国

際同窓会は、帰国留学生のネットワーク構築を進めており、23か国で46か所の支部・拠点が活動しています(平成28年1月現在)。

平成27年10月開催の総会には16か国31名の支部代表者をはじめ400名の来場者が参加しました。当日は岡山大学スーパーグローバルリーダーとして、村上憲郎氏(元SOJEE副社長)と福武総一郎氏(ベネッセ最高顧問)による講演も行われました。

各支部は、同窓生同士の交流のほか、日本セミナーの開催、岡大への留学生紹介、留学フェアでの手伝いなど、活発に活動を行っています。

次回総会は平成28年10月22日です。



創立五十周年記念館 寄附金執行状況の報告

岡山大学創立五十周年記念館の維持管理に係る寄附金の執行状況を左記のとおりご報告いたします。

年 度	寄附繰越額	執行額	執行残額	執行内訳
平成16年度	47,580,000	5,192,425	42,387,575	光熱水料等(3,384,132) 人件費(1,808,293)
平成17年度	42,387,575	1,836,042	40,551,533	人件費
平成18年度	40,551,533	1,824,733	38,726,800	人件費
平成19年度	38,726,800	1,842,092	36,884,708	人件費
平成20年度	36,884,708	157,337	36,727,371	人件費
平成21年度	36,727,371	0	36,727,371	
平成22年度	36,727,371	2,478,000	34,249,371	空調設備改修
平成23年度	34,249,371	0	34,249,371	
平成24年度	34,249,371	856,800	33,392,571	空調機保守点検 他
平成25年度	33,392,571	12,300,802	21,091,769	映像デジタル化設備 他
平成26年度	21,091,769	633,178	20,458,591	消防用設備保全業務 他

(平成26年度末現在 単位:円)

「岡大アラムナイネット」にぜひご登録ください!

Okayama University alumninet

登録すると…

- ◆ 岡山大学Alumni (全学同窓会)、岡山大学、学部同窓会等から、イベント案内や活動報告など、様々な情報を受けることができます。
- ◆ ご希望により「岡大アラムナイネット」に登録した方同士で、ウェブ上の交流が可能になります。

将来的には、在学生への就職支援ネットワークの構築も目指しています。
 詳細および登録申請については下記URLをご覧ください。

岡大アラムナイネット

SEARCH 🔍

ホームページ <https://ou-alumninet.okayama-u.ac.jp/>



会費納入のお願い

終身会費：10,000円

岡山大学Alumni (全学同窓会) は、岡山大学の同窓生、在学生、教職員、教職員OBの皆様からの会費を財源として、各種支援・交流創出・運営等の事業を実施しています。Alumniの活動をご理解いただき、ぜひ会費の納入をお願いいたします。Alumni事務局までご一報いただければ、専用の振込用紙 (振込手数料無料) をお送りいたします。

※すでに納入いただいた方は、あらためて納入いただく必要はございません。

住所変更等ご連絡のお願い

会報を皆様のお手元に確実にお届けするため、お名前・ご住所等を変更された場合は、Alumni事務局までご連絡ください。ご連絡いただいた情報は、皆様の所属学部等同窓会にも連絡させていただきます、厳重に管理いたします。

氏名 (新・旧)、住所等連絡先 (新・旧)、卒業学部、卒業年度

ご注意ください

下記のような情報が寄せられています。岡山大学および同窓会とは一切関係が無く、万一对応されても責任を負いかねますので、絶対に対応しないでください。

- ◆ 郵便局 (員) をかたり、同窓生の連絡先を聞きだそうとする不審な電話があった。
- ◆ 「岡大ジャーナル新聞会」と称する団体から取材や購読依頼があった。(本件に関する問い合わせは岡山大学学生支援課まで ☎086-251-7182)
- ◆ 「人事新報社」「学芸出版 (株)」と称する企業から、同窓会名簿の作成・購入を依頼するDMが届いた。

中国銀行のインターネット専用晴れの国支店で

来店不要で口座開設OK!

岡山大学を応援しよう!

OKAYAMA UNIV.

中国銀行 晴れの国支店のオリジナル機能「応援投票」で岡山大学に投票すると、投票数に応じて中国銀行から寄付金が贈呈され岡山大学在学生への応援となります。

晴れの国支店なら、学生もおトク♪

学割

仕送り受取口座指定でコンビニATMの出金手数料が月3回まで無料! (指定時間内)

インターネット晴れの国支店は、便利でおトク♪
 ● コンビニATM優遇 ● 来店不要でお取引 ● 振込手数料優遇

奨学金

奨学金の受取口座指定で1,500円分の商品券が毎年もらえる!



<http://www.chugin.co.jp> 晴れの国支店 検索

スマートフォンはこちら ▶



中国銀行

《お問い合わせ先》 ☎0120-234-273 または ☎086-801-2080 (通話料有)

[受付時間] 平日/9:00~20:00 土・日・祝日・休日/9:00~17:00 ※1月1日~3日、5月3日~5日、12月31日を除きます。

(平成28年2月末日現在)

発行：岡山大学Alumni (全学同窓会) 事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 (岡山大学総務・企画部総務課内) TEL: 086-251-7019 FAX: 086-251-7294

E-MAIL: ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp URL: <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/index.html>

※◎は@に置き換えてください。